

快適な住いは換気から！

ウィンドウ ツインファン

同時給排形 窓用換気扇

家庭用

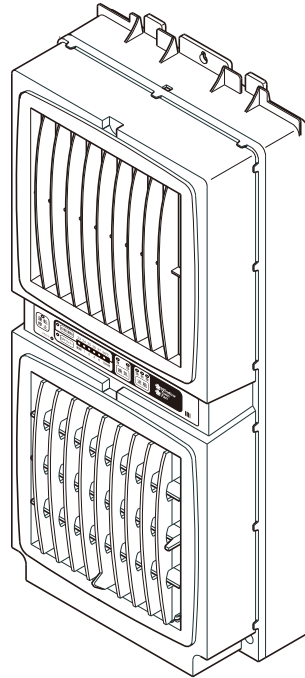
取扱説明書（保証書付）

高須産業株式会社

2403G

型番 FMT-200SM

本体



ミニリモコン



このたびは窓用換気扇（ウィンドウツインファン）をお買上げいただきまして、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。なお、お読みになったあとは大切に保存し、必要なときにお読みください。

もくじ	安全上のご注意	2~3
	各部の名称	4~5
	電池の入れかた	5
	運転のしかた	6~7
	お手入れのしかた	8
	故障かな？と思ったら	9
	仕様	10
	長期使用製品安全表示制度について	11
	アフターサービス	11
	保証書	12

⚠ 注意

	運転中はファンの中に指や物を入れない けがのおそれがあります。
	電源コードを引っ張ってプラグを抜かない プラグを持って抜かないとコードが傷み、ショートや発火することがあります。
	部品は確実に取り付ける 落下により、けがをするおそれがあります。
	長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。
	浴室など、湿気の多いところに取り付けない 感電や故障の原因になります。
	天井には取り付けない 落下により、けがをするおそれがあります。
	炎があたるおそれのある場所には取り付けない プラスチック部品が変形したり、着火して火災となるおそれがあります。
	電気工事（コンセントまで）は必ず電気工事店に依頼する 誤った電気工事は、漏電や感電、火災のおそれがあります。
	雷が発生しているときはすぐに運転を中止し、電源プラグを抜く 故障の原因になります。
	お隣の窓や出入り口に、換気の風が吹き込まない場所に取り付ける 換気風がお隣に吹き込み、不快感を与えます。
	雨や風の強い日は運転を中止し、窓を閉める 落下や故障の原因になります。
	運転中はガードをはずさない けがをするおそれがあります。
	長時間送風を直接身体に当てない(風向調整ブレードで調整する) 健康を害するおそれがあります。
	窓から侵入されるおそれのある場所に取り付ける場合は、防犯上、必ず窓の 戸締まりをするか、運転中は補助錠（市販品）をご使用してください。 盗難のおそれがあります。

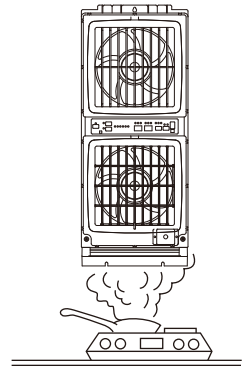
お願い

■周囲温度5～40℃以内の場所でご使用ください。

製品の変形やモーターの寿命を縮める原因となります。

■台所など油煙の発生する場所では使わないで
ください。

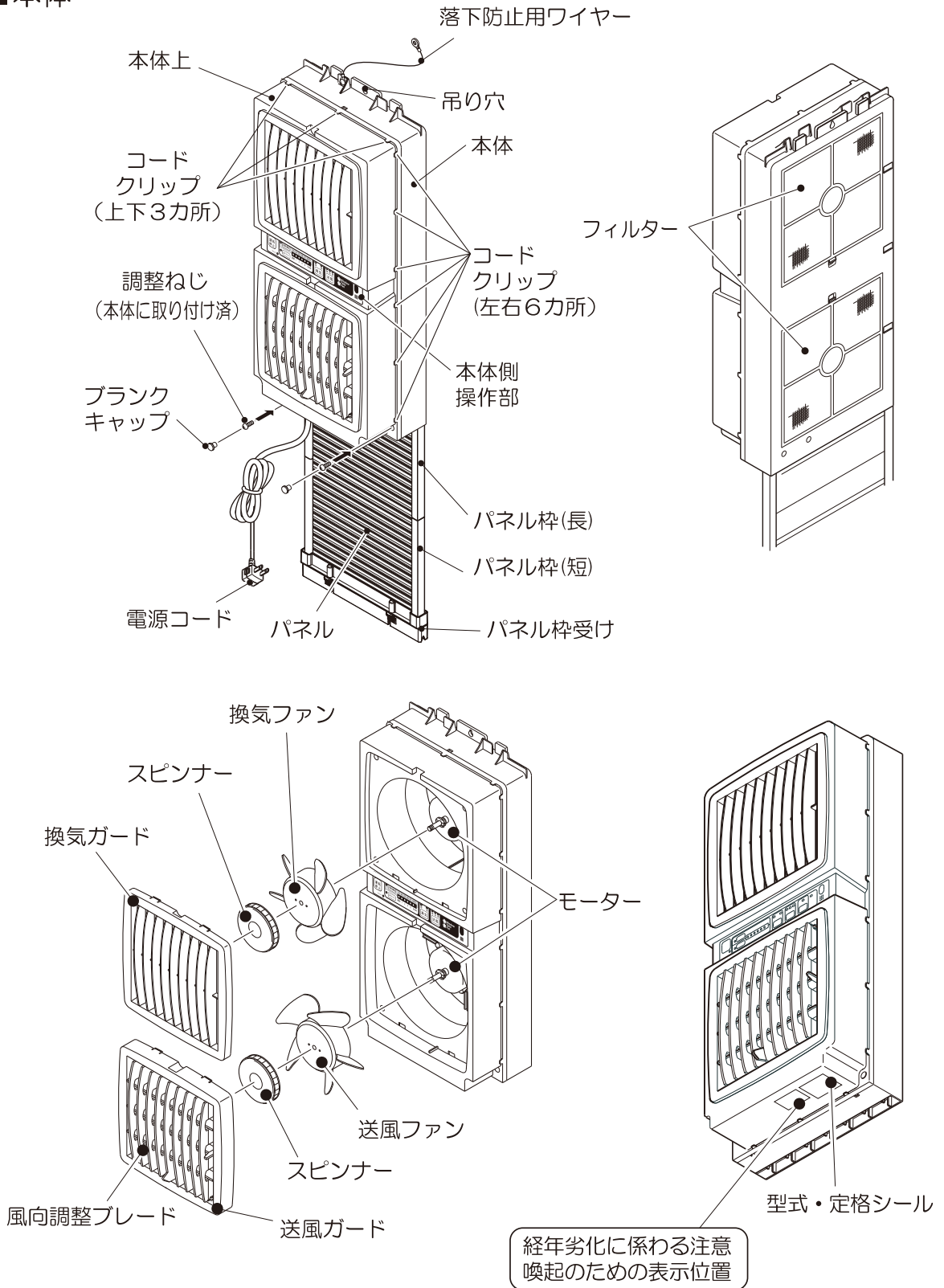
ブレードなどの破損の原因となります。



お願い	<ul style="list-style-type: none">●就寝中にご使用など、防犯上のため補助錠（市販品）の設置をおすすめします。●この取扱説明書は工事説明書とともに必ずお客さまにお渡しください。
-----	---

各部の名称

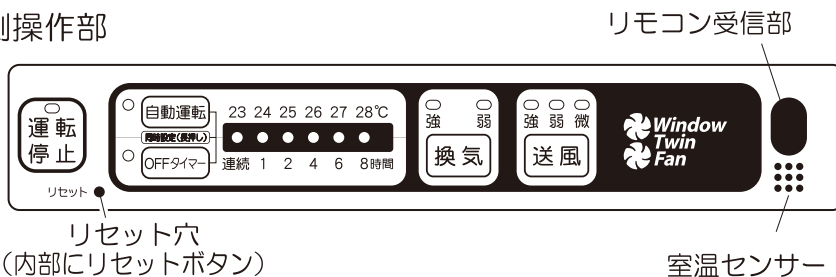
■ 本体



各部の名称

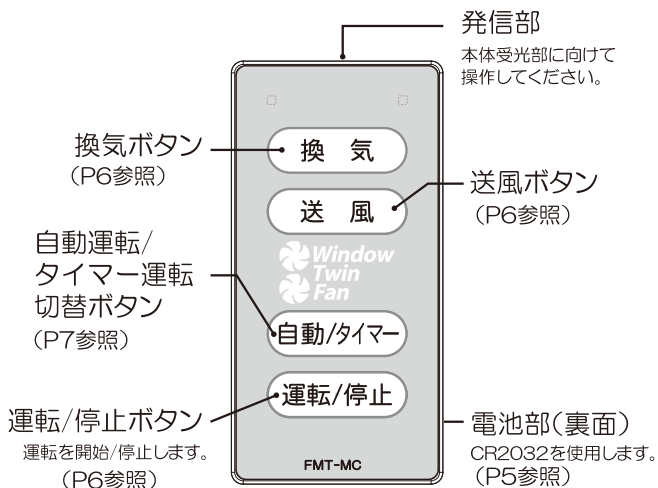
つづき

■本体側操作部



- 本体が異常と思われる場合は、リセット穴に先の細い棒状のもの（つまようじなど）を入れ中のリセットボタンを約3秒押してください。プログラムが初期状態に戻ります。
- 同時にリモコンの乾電池を一度抜いて再度入れ直してください。このとき、電池ターミナルに異常がないか確認してください。

■ミニリモコン



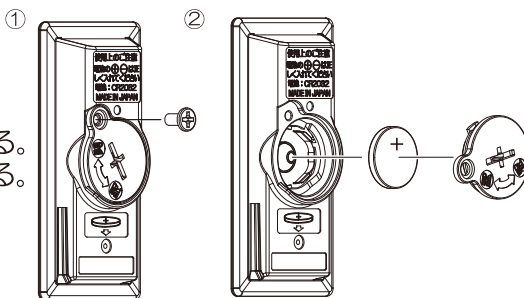
注意

- リモコンを本体に向けて操作し、本体の受信音（ピッ、ピーなど）が鳴ったことを確認してください。
- インバーター照明器具や電子点灯照明器具等の強い光が当たる場所では、表示ランプがちらついたり、リモコンで動作しない場合があります。

電池の入れ方

- ①リモコン裏側の電池フタ固定ねじをドライバーで外す。
- ②電池フタを 開 の方向へまわしフタを開ける。
- ③付属の電池（CR2032）を ⊕ ⊖ 正しく入れる。
- ④電池フタを 閉 の方向へまわしフタを閉めねじで固定する。

- ⊕ ⊖ は正しく入れてください。



警告

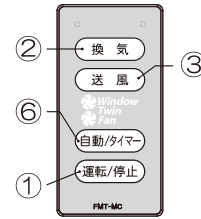
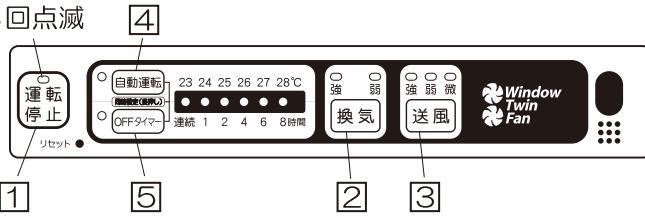
- 電池は充電しないでください。発熱、破損、液漏れにより火災やけが、周囲を汚損する原因になります。
- 万一、電池から漏れた液が皮膚や衣類に付着した場合は、きれいな水で洗い流し、目に入ったときはきれいな水で洗った後、ただちに医師の治療を受けてください。
- 長時間使用しない場合は、電池を取り外しておいてください。
- 電池やリモコンを乳幼児のそばに放置しない。万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。また、乳幼児がリモコンから電池を取り出さないように注意してください。

運転のしかた

《本体側操作部》

《リモコン操作部》

※3回点滅



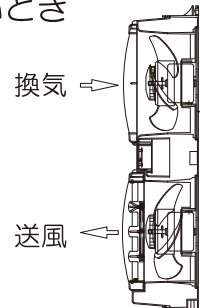
※電源プラグをコンセントに差し込むと本体側操作部の ボタンのLEDが3回点滅後消灯し、本体に正常に通電された事が確認されます。

1. 運転/停止 (本体 からリモコン で操作) ※運転/停止

- 1) 本体側操作部の ボタンか、ミニリモコンの ボタンを押すと換気(強)、送風(強)、OFFタイマー(連続)で運転します。(初期設定)
 - 2) 運転中に本体側操作部の ボタンか、ミニリモコンの ボタンを押すと運転が停止します。
 - 3) 再度 ボタンか、 ボタンを押すと、前回の設定モードで運転します。
- 電源プラグを抜き差しすると初期設定になります。

2. 換気運転 (本体 ・リモコン で操作) ※室内を換気したいとき

- 1) 運転中に ボタンを押す毎に、強→弱→停止 (本体側換気LEDが点灯) の順で繰り返し風量の調整が出来ます。
- 2) タイマー設定時間が終了するか、本体側操作部の ボタンか、ミニリモコンの ボタンを押すと運転が停止しします。



3. 送風運転 (本体 ・リモコン で操作) ※室内に外気を取り入れたいとき

- 1) 運転中に ボタンを押す毎に、強→弱→微→停止 (本体側送風LEDが点灯) の順で繰り返し風量の調整が出来ます。
- 2) タイマー設定時間が終了するか、本体側操作部の ボタンか、ミニリモコンの ボタンを押すと運転が停止しします。

お願い

換気/送風運転時、補正モード (P9,10) の①/③/④を行うことにより、ファンの回転数を変更することができます。回転が弱い・回転しない等の症状のときも同様です。

運転のしかた

4. 自動運転(本体 ④で操作)

※自動運転をしたいとき



1) 自動運転設定は、室温が設定温度以下になると運転を停止し、自動運転LEDが点滅し運転待機となります。室温が設定温度より1℃高くなるとLEDが点灯し、運転を再開します。(自動運転) ボタンを2秒間長押しすると、現在の室温を5秒間点滅表示します。

2) 換気・送風運転中に(自動運転) ボタンを押すと、自動運転設定になります。

初期値は23℃で再度(自動運転) ボタンを押す毎に、設定温度が23~28℃で設定可能。

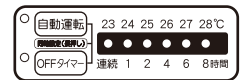
●自動運転は、運転開始から12時間後に運転を自動停止します。

●温度表示は、現在温度が23℃未満の場合は23℃を表示し、28℃以上の場合は28℃を表示します。

5. OFFタイマー設定(本体側 ⑤で操作)

※タイマー運転を停止したいとき

OFFタイマー



1) OFFタイマーは、タイマー設定時間で運転を停止する機能です。

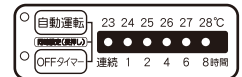
2) 換気・送風運転中に本体側の(OFFタイマー) ボタンを押す毎に、連続→1→2→4→6→8時間の順で設定可能。

●LED時間表示(点灯)は、設定時間から残り時間を表示します。

6. 自動/タイマー設定(ミニリモコン⑥で操作)

※自動運転かOFFタイマー運転をしたいとき

自動/タイマー



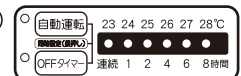
1) 換気・送風運転中にミニリモコンの(自動/タイマー) ボタン、押す毎に、連続→1→2→4→6→8時間→自動運転の順で設定可能。

●LED時間表示(点灯)は、設定時間から残り時間を表示します。

●自動運転の温度設定はミニリモコン側ではできません。本体側の最終設定温度になります。

7. 自動運転・OFFタイマー運転の同時設定(本体 ④・⑤で操作)

※自動運転、OFFタイマー運転を同時に設定したいとき



1) (自動運転) ボタンで温度を設定、次に(OFFタイマー) ボタンで時間を設定してください。

2) 温度及び時間の設定終了後、(自動運転) (OFFタイマー) ボタンを同時に2秒間長押しします。このとき自動運転のLEDが運転待機中は点滅し、運転中は点灯します。

3) OFFタイマーLEDが点灯すれば設定完了です。この時のLED表示は残り時間が表示されます。

4) 同時設定の解除は、ミニリモコンの(自動/タイマー) ボタン、本体側の(自動運転) ボタン又はミニリモコン(OFFタイマー) ボタンを押した時に解除され、それぞれのモードに戻ります。



注意

- 運転時は換気扇背面の窓を必ず開けてください。
- 運転時は換気扇前面のカーテンなどを開けてください。モーターが過熱し、故障の原因になります。

お手入れのしかた (フィルターは1ヶ月に一度お手入れしてください。)

警告



お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く

感電やけがをすることがあります。



本体やリモコンを水につけたり、水や洗剤などをかけたりしない

ショートや感電の恐れがあります。



電源プラグをぬれた手で抜き差ししない

感電のおそれがあります。



本体やフィルターのお手入れの際は、本体を取りはずして行う

転落や落下により、けがや死亡事故の原因になります。

お願い



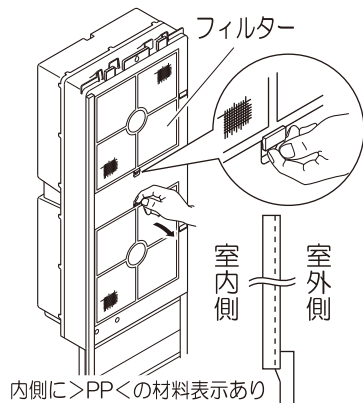
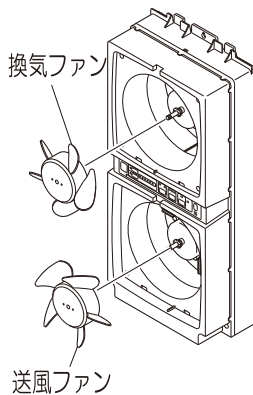
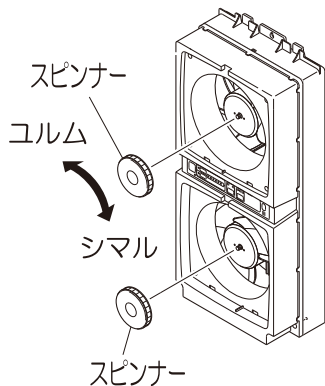
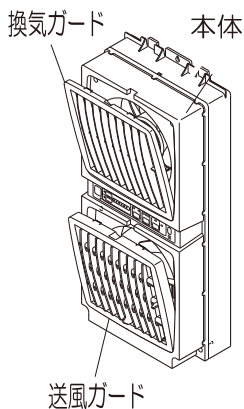
注意

- アルコール、ベンジン、シンナー、みがき粉、化学洗剤などは使用しないでください。
- 中性洗剤をうすめて使用してください。
- お手入れ後、熱による乾燥はしないでください。(変形、変色の原因になります。)
- 化学ぞっきんを使用の際は、その注意書きに従ってください。

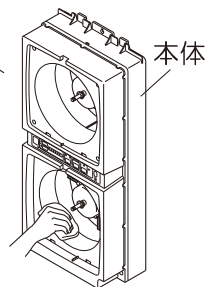


《部品のはずし方》

- 1) ガードの上部に指をかけ、手前に引いてはずす
- 2) スピナーを矢印(コルム)の方向に回してはずす
- 3) 羽根をはずす
- 4) フィルターは切り欠き部分に指をかけ、手前に引いてはずす



- 5) 本体の清掃：うすめた台所用中性洗剤を柔らかい布に浸し、かたく絞って汚れをふきとってください。本体は水洗いしないでください。
- 6) 部品の清掃：スピナー・ファン・ガード・フィルターはうすめた台所用中性洗剤に浸し、柔らかい布で汚れをふきとり水で洗い流し、よく乾かしてから使用してください。
- 7) お手入れ後の組立は、はずしかたの逆の手順で組立をおこなってください。
※スピナーは、若干重くなるまで軽く締め付けてください。



本体の掃除

- 注意1. 換気ファン送風ファンの組み立てを間違えないでください。間違えると換気と送風が逆になってしまいます。
2. 部品はよく乾かしてから組み立ててください。
 3. フィルターは破れやすいので注意して取り扱ってください。



モーター・スイッチ部分には水や洗剤をかけたりしないでください。故障の原因になります

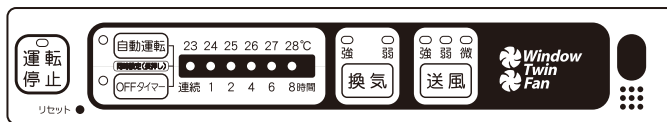
故障かな?と思ったら

症状	原因	処置方法
リモコンを押しても 運転しない ※電源プラグをコンセント に差し込むと運転/停止 ボタンLEDが3回点滅後 消灯し、本体に正常に通 電された事が確認されます	①停電 ②ブレーカーが切れている ③電源プラグが抜けている ④リモコンの電池消耗 ⑤リモコンの電池＋が当たっていない ⑥リモコンを本体受光部に向けて いない ⑦リモコンのターミナル部が 破損、またはさびている ⑧ (運転/停止) ボタンを押していない	①電源が復帰するまで待ってください ②ブレーカーを「入」にしてください ③電源プラグをコンセントに差し込んでください *①、②、③の処置を行っても運転しない場合、 本体のリセットを押すかコンセントを一度抜き 差ししてください ④リモコンの電池を交換してください ⑤リモコンの電池＋を正しく入れてください ⑥リモコンを本体受光部に正確に向けてください ⑦新しいリモコンを購入してください ⑧運転は必ず (運転/停止) ボタンを押してから、 各モードボタンを押してください
運転開始直後、ファンが ゆっくりしか回らない 運転中、ファンが止まって しまう	①温度が低い ②運転モードが、弱又は微になっている	①温度が低いと、ヘアリングのオイルが固まって おります。そのまま運転を続ける事でオイルが 柔らかくなり正常回転になります ②運転モードを、強又は弱に切り替えてください ③補正モード(P9,10)の換気/送風ファンの補正を おこなうことで回転数を変更することができます。
運転中に、異常音や振動 がする	①ファンに異物が詰まっている ②低いうなり音がしている ③パネルの突っ張り、調整ねじが ゆるんでいる ④換気・送風ファンが破損している	①異物を取り除いてください。 ②モーターの制御音ですのでそのままご使用ください ③パネルの突っ張り、調整ねじを調整 (締める) する ④換気・送風ファンを新品に取り替える
異臭がする		電源プラグを抜いて、お買上げの販売店に ご連絡ください

補正モード

- ①室温センサー補正 (自動運転時の温度を調整したい。) 下記①、②、④項
 ②換気/送風ファン補正 (換気/送風運転時、以前より回転が弱いまたは回転が止まってしまう。)
 このような症状の時は、以下の手順の補正をおこなうことにより改善できます。下記①、③、④項

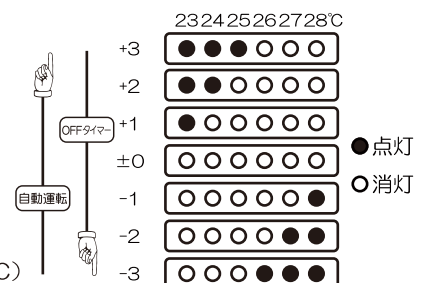
補正手順 (リモコンでは出来ません。本体側のパネルで操作してください。)



- ①運転OFF状態のときに、(換気) ボタン及び(送風) ボタンを5秒間同時に押すことで補正モードへ移行します。
 (補正モード中は、(自動運転) LEDと(OFFタイマー) LEDが0.5秒周期で交互点灯します。)
 補正モード中は、(換気) ボタン/(送風) ボタンのON/OFF状態により、下記の通り補正対象が切り替わります。

換気ボタン	送風ボタン	補正対象
OFF	OFF	室温センサー温度補正
ON	OFF	換気ファン回転数補正
OFF	ON	送風ファン回転数補正

押す毎に、1℃ずつUP/DOWNする。



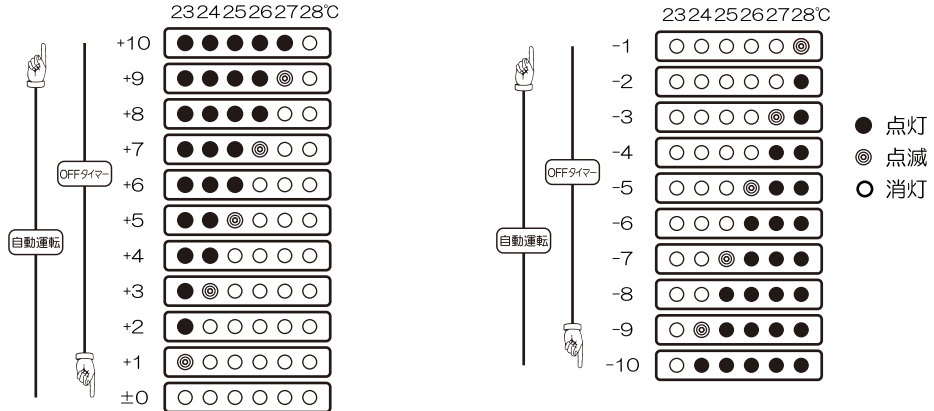
- ②室温センサー温度補正 (出荷時±0)
 1) (換気) ボタン/(送風) ボタンOFFの状態 (自動運転) ボタンを
 押す毎に+1℃ずつUPしていきます。(最大+3℃)
 2) (OFFタイマー) ボタンを押す毎に-1℃ずつDOWNしていきます。(最大-3℃)

補正モード つづき

③換気/送風ファン回転数補正(出荷時±0)

- 1) **換気** ボタンをONにし、風量が(弱)の時、**自動運転** ボタンを押す毎に+1ステップずつ 回転がUP していきます。(最大+10)
- 2) **送風** ボタンをONにし、風量が(弱)か(微)の時に、**自動運転** ボタンを押す毎に+1ステップずつ回転が UP していきます。(最大+10)
- 3) **OFFタイマー** ボタンを押す毎に-1ステップずつ回転が DOWN していきます。(最大-10)
 - ※1 換気ファン回転数補正は(弱)運転のみ
 - ※2 送風ファン回転数補正は(弱)(微)運転の両方できます。

押す毎に、1ステップずつUP/DOWNする。



④補正值の書き込み

- 1) **運転停止** ボタンの長押し3秒で補正值の修正書き込みが完了します。

仕様

定 格	モード		消費電力(W)	風 量(m ³ /h)	騒 音(dB)	質量(kg)
AC100V 50Hz/60Hz	送風	強	18/21	460	38	約4.7
		弱	12/15	350	34	
		微	9/12	240	28	
	換気	強	19/22	460	40	
		弱	12/14	280	29	

本体寸法	W282mm×D160mm×H641mm
待機電力量	0.7/0.8W (50/60Hz)
許容周囲温度	5~40℃ (90%RH MAX at 40℃)
タイマー設定時間	連続・1・2・4・6・8時間
温度センサー設定温度	23・24・25・26・27・28℃
リモコン方式	ワイヤレスミニリモコン(1方向送信)
リモコン電源	二酸化マンガンリチウム電池(CR2032)
リモコン質量	約25g(リモコンホルダー、電池含む質量約32g)

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

■ 本体への表示内容

※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右の内容の表示を本体におこなっています。

【製造年】：2020年
【設計上の標準使用期間】：8年
 設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けが等の事故に至る恐れがあります

●「経年劣化とは」・・・長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

■ 設計上の標準使用期間

※設計上の標準使用期間は、運転時間や温湿度など標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して製造した年から安全上支障なく使用することが出来る標準的な期間です。

※設計上の標準使用期間は、保証書に定める無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものではありません。

■ 設計上の標準使用期間の算定根拠

●設計上の標準使用期間は、以下の標準的な使用条件に基づき算出されています。

※標準的な使用条件は、JIS C 9921-2にて定められています。

区分	項目	条件
環境条件	電圧	単相100V
	周波数	50Hz/60Hz
	温度	20℃ JIS C 9603から引用
	湿度	65% JIS C 9603から引用
	設置	製品の工事説明書による標準設置
負荷条件	負荷	製品の取扱説明書による定格負荷
想定時間	1年間の使用時間	居室 2,193時間/年

アフターサービス (必ずお読みください)

■アフターサービスならびに不明な点は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

修理を依頼されるとき

この取扱説明書をよくお読みのうえ、それでも故障と思われる場合には運転を停止し、ご自分で修理なさらないで買い求めの販売店にご相談ください。

保証期間中



保証の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、保証書をご用意のうえ、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間経過後

お買い上げの販売店にご依頼ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。

補修用性能部品の最低保有期間

- 本機の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。
- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

 愛情点検	☆長年ご使用の窓用換気扇の点検を！		
	ご使用の際このようなことはありませんか。	<ul style="list-style-type: none"> ●スイッチを入れても羽根が回転しない。 ●回転が遅い。または回転が不規則である。 ●運転中に異常音や振動がする。 ●こげ臭いにおいがする。 ●その他の異常がある。 	 使用中止



保証書

型番	FMT-200SM	製造番号	
保証期間	お買い上げ日 年 月 日より1年間		
※お客様	お名前 ご住所	様 TEL	— —
※販売店	店名 住所	TEL	— —

※ 印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

お買い上げいただき誠にありがとうございました。

- お買い上げの日から上記の期間内に故障した場合は本書の記載内容に基づき、お買い上げの販売店にご依頼の上、本書をご提示ください。
- お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させて頂く場合がございますので、ご了承ください。

[無償修理規定]

1. 取付・取扱説明書や本体ラベルその他の注意書きに従った正常な使用状態で、保証期間内に故障が発生した場合は、無償修理しますのでお買い上げの販売店にご依頼ください。
2. 保証期間内でも、次の場合は有償修理となります。ご注意ください。
 - a) 使用上の誤りや不当な修理・改造により故障・損傷。
 - b) お買い上げ後の転倒・取付場所の移動・輸送・落下等により故障・損傷。
 - c) 一般家庭用以外または業務用として使用された場合の故障・損傷。
 - d) 火災・地震・風水害・ガス害・落雷・その他天災地変・公害・異常電圧その他外的要因による故障・損傷。
 - e) 取付・取扱説明書で禁止されている設置をされた場合。
 - f) 本書のご提示がない場合。
 - g) 本書に所定の記入がなされていない場合や字句を書き換えられた場合。
3. 下記の場合、修理もしくは保証を致しかねますのでご了承ください。
 - a) 本機の誤使用や指定場所以外の使用による他の機器の故障・損傷あるいはそれにより発生した障害。
 - b) 本機を使用したことにより発生した変色・変形などの傷害。（ご使用のまゝに、必ずご確認ください。）
4. 本書は日本国内でのみ有効です。
This Warranty is valid only in Japan.
5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

 **高須産業株式会社**

TSK 換気システム

本社 / 〒311-2404 茨城県潮来市水原3080
 TEL 0299-67-5151 FAX 0299-67-5120
 ホームページアドレス <https://www.takasu-tsk.com>
 メールアドレス info@takasu-tsk.com